



JR運転士の三谷太洋さんが撮影した最優秀作品

三江線写真コンテスト

三谷さん(大)最優秀賞

JR三江線の春の沿線風景をテーマにしたフォトコンテストの審査会が24日、美郷町内

であり、JR西日本社員で、三江線運転士の三谷太洋さん(25)大田市久手町IIによる、川本町因原の赤瓦の町

並みと桜を写し込んだ作品が最優秀賞に決まった。

三谷さんは、JR西日本米子支社浜田鉄道部(浜田市)に所属し、月3回程度、三江線を運転。「三江線の景観スポットには、誰よりも詳しい自信がある」と休日を利用して撮影に出掛け、石州瓦の赤い屋根が連なるお気に入りの風景を近くの公園から切り取った。

審査では、印象的な赤瓦に加え、桜の枝や車両など全体の構図も

三谷さんは、JR西日本米子支社浜田鉄道部(浜田市)に所属し、月3回程度、三江線を運転。「三江線の景観スポットには、誰よりも

詳しい自信がある」と休日を利用して撮影に出掛け、石州瓦の赤い屋根が連なるお気に入りの風景を近く

の公園から切り取った。審査では、印象的な赤瓦に加え、桜の枝や車両など全体の構図も

観光キャンペーンに合わせた実施。県内を含む6都県の61人から151点の応募があり、桜並木や山桜、新緑を横目に走る車両など多彩な作品が寄せられた。同協議会は今後、作品展を企画する。

最優秀賞以外の入賞者、入選者は次の皆さん。

三江線活性化協議会

「ふらふら三江線 WEB」から

【過去のコンテスト入賞作品】

落鮎漁の前に



赤瓦の町並みを走る



線路を守る男たち



本町の雪景色



- 【優秀賞】遠藤修司(川本町) 田原幹夫(美郷町) 【特別賞】落合央範(広島市) 鈴木真次(同) 【入選】古安和子(米子市) 真田正之(広島市) 日野真作(邑南町) 杉浦裕正(浜田市) 梅田繁(江津市) 大友武(同) 梅田賢千(同) 入江直樹(米子市) 中村信之(広島県府中町) 江角久男(出雲市) 田中宏幸(松江市) 木下陽介(広島市) 谷口進(広島県安芸高田市) 大本義勝(埼玉県三郷市) 焼杉正明(江津市)